



2022年2月14日

各 位

上場会社名 メック株式会社
代表者 代表取締役社長 前田 和夫
 (コード番号 4971)
問合せ先責任者 コーポレートコミュニケーション室 坂本 佳宏
 (TEL 06-6401-8160)

新たな国内拠点設置の検討に関するお知らせ

当社は、2022年2月14日開催の取締役会において、生産体制強化を目的に、日本における新生産拠点への設備投資の検討について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 設備投資計画の背景

当社グループは、当期を初年度とする「2030年ビジョン Phase 1 中期経営計画（対象期間：2022年度～2024年度）」を始動いたしました。この期間の重点取り組みの一つである「安定した調達、生産、供給体制の確立」に向け、各拠点の生産性向上への取り組みに努めております。

エレクトロニクス業界は、デジタル化や5G等の新たな情報通信技術・インフラ整備の進展やデジタルトランスフォーメーション(DX)、脱炭素に向けた動きなどを背景とした半導体需要の高まりによる市場の拡大が見込まれております。

当社グループの関連市場である電子基板・部品業界においても、特に半導体を搭載するパッケージ基板のさらなる需要の増加が想定され、関連する当社製品の安定供給のため、検討を始めるものであります。

2. 設備投資計画の概要

目 的：当社の化学薬品は、情報通信系機器を始め、自動車やデジタル家電等に用いられる電子基板製造工程で広く使用され、なかでも、主力製品である超粗化系密着向上剤「CZシリーズ」は、パッケージ基板製造工程に高いシェアを獲得しております。旺盛な需要を見込み、当期から2024年にかけて生産体制強化に向けた取り組みに努めており、本設備投資計画は、今後さらなる拡大が想定される顧客需要への対応のため、日本において新たに生産拠点を設け生産能力の強化を図るものです。

総投資額：約30億円（予定）

場 所：日本（詳細未定）

稼働時期：2025年度（予定）

投資計画：自己資金および負債調達による充当（予定）

3. 今後の見通し

本計画が2022年12月期の連結業績に与える影響は軽微ではありますが、今後の状況により、必要に応じ適切に開示してまいります。

以 上